

検証結果報告書

PRIMERGY TX200 S2、TX200 S3 における
タンベルグデータ StorageLibrary T40 動作検証

2007 年 4 月 1 日

タンベルグデータ株式会社
カスタマ・サポート部

変更履歴

Rev	日付	変更概略
0	2007年4月1日	新規作成

1 検証概要

富士通サーバ「PRIMERGY TX200 S2(Linux)」と、「PRIMERGY TX200 S3(Windows)」にタンベルグデータ「StorageLibrary T40」を接続し、バックアップソフトが正常動作するか検証を実施。また富士通製ラックへの搭載テストも行った。

2 検証環境

Linux 環境

【ハードウェア】	富士通 PRIMERGY TX200 S2
【OS】	Red Hat Enterprise Linux ES(v.3 for x86)
【ホストアダプタ】	PG-128(富士通 Ultra160 SCSI カード)
【使用ソフトウェア】	BakBone NetVault 7.4.3

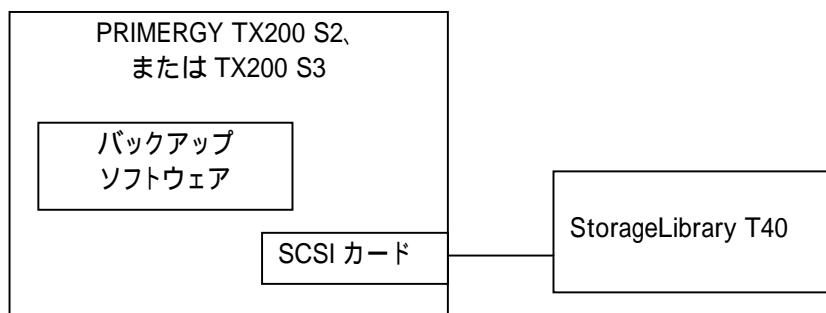
Windows 環境

【ハードウェア】	富士通 PRIMERGY TX200 S3
【OS】	Microsoft WindowsServer 2003 R2, Standard Edition
【ホストアダプタ】	UIF-K29160(ユニテックス Ultra160 SCSI カード)
【使用ソフトウェア】	・BrightStor ARCserve Backup Release 11.5 ・BakBone NetVault 7.4.3 ・EMC Retrospect 7.5 ・Symantec Backup Exec 11D

上記使用ソフトウェア以外のバックアップソフトにつきましては、ソフトウェアベンダーの認定デバイスリストをご確認ください。

共通環境

【使用テープ装置】	タンベルグデータ StorageLibrary T40
【使用テープメディア】	Ultrium 3
【検証用データファイル】	フリーソフトウェアによるランダムデータ
【構成図】	



3 検証内容

バックアップソフトウェアの検証

StorageLibrary T40 の認識

1. 機器の接続確認 (【構成図】参照)
2. OS より StorageLibrary T40 が認識できること
3. バックアップソフトウェアで検証用データファイルのバックアップとリストアができること

ラック搭載テスト

StorageLibrary T40 が下記富士通製ラックに搭載可能かテストした。

【使用ラック】 PRIMERGY用ラック:PG-R4RC3
 PRIMEPOWER用ラック:PW-R3RC1
 PRIMEQUEST 用ラック:MC-R7RC11

4 検証結果

バックアップソフトウェアの検証結果

正常認識、及び検証用データファイルのバックアップ、リストアの正常動作を確認。

ラック搭載テスト結果

それぞれのラックに StorageLibrary T40 が搭載可能なことを確認した。

写真は PRIMERGY 用ラック:PG-R4RC3 に搭載。



5 お問い合わせ先

タンベルグデータ株式会社 営業部
TEL: 03-5566-2898(営業) 03-5566-2871(代表)
E-mail: tj_master@tandberg.co.jp
URL: <http://www.tandberg.co.jp/>

(協力会社)
株式会社ユニテックス 営業部
TEL: 042-710-4630(代表)
E-mail: sales@unitex.co.jp
URL: <http://www.unitex.co.jp/>